

東洋一の大河」と呼ばれた「中川運河」を航行する遊覧船で、「中川口通船門」でのパナマ運河プチ体験や名古屋港などの夜景を楽しみながら再度交流や親睦を深めました。

今回の第 83 回全国産業安全衛生大会は、令和 6 年 11 月 13 ～ 15 日の日程で広島県広島市での開催を予定しております。分科会は、自社の安全衛生活動の参考にもなりますので、多数の皆様のツアー御参加をお待ちしております。

ツアー参加者コメント

「分科会は、安全管理活動をメインに参加しましたが、アンケート作成における本音を引き出すテクニック、会社のリスク対策における優先順位などの特別報告や本音で語る講演はとても共感できました。安全文化醸成の方策は、まず、自社における安全の要となる部署を理解すること。自社の現状を認識し、強みの中身は何か?現時点での不安は何か?を常に理解しておかなければならないことなど、今、自分自身が何をすべきかを考えさせられる大会になりました。また、今回、一緒にできた方々と親睦が深まった事は、1 番の収穫でした。とにかく、楽しく有意義な大会で大満足でした。ありがとうございました。」



(株) オカノ 西尾信彦氏

八重山支部 通信

「緑地公園クリーンアップ」

八重山支部では、9月23日(土)に全国労働衛生週間に向けた取り組みとして八重山支部安全衛生部会員を中心に緑地公園クリーンアップを開催し、約30人が参加しました。宮良八重山支部長の「家族連れでクリーンアップに取り組み、体を動かしながら健康の保持増進に取り組んでほしい」との挨拶の後、参加者全員で公園内に捨てられたごみを拾い集めました。



合同事業所パトロール

八重山支部安全衛生部会は、10月4日(水)に全国労働衛生週間の取り組みの一環として、八重山労働基準監督署と合同で市内事業場のパトロールを実施しました。

出発式では、宮良八重山支部長から「職場環境、健康状況など観察し、異業者のそれぞれのいいところを見つけて職場に持ち帰り安全衛生に生かしてほしい。」、また、渋谷八重山監督署長からは「県全体で2022年度までの3年間で酒製造業種では8人、産業廃棄物業種では29人が死傷災害に遭っている。過去には酒製造現場での酸欠や汚泥処理作業中の硫化水素中毒で死亡事故も発生しているので事故防止対策の徹底が必要である。」旨の挨拶がありました。合同パトロールは、(有)八重泉酒造と(株)西原環境おきなわに対して行い、職場の安全衛生管理体制、職員の健康管理体制、化学物質等の管理状況や作業環境等を点検しました。



令和
5年度

免許試験 (沖縄地区出張特別試験) 沖縄会場第 2 回目 受験申請書の受付 について

1 沖縄会場第 2 回目

試験日 令和 6 年 2 月 4 日 (日)
試験場 琉球大学 共通教育棟 (西原町字千原 1)

2 受験申請書の受付期間

令和5年11月20日(月)～12月1日(金) 必着

受付時間 9:00～12:00、13:00～16:00 ※土・日・祝日、除く

※① 学科試験手数料・・・8,800 円 (事前に金融機関で払い込んでください)

② 受験申請書は、沖縄県労働基準協会各支部で配布しております。

※受験申請書は、変更されておりますので新しい受験申請書を使用して下さい。

